

# あなたはどう「生き」たいですか？



どのような最期を望むのか考えること＝どのように生きていかを考えること。

人生の最終段階において、どのような医療・ケアを望むのか。自分らしい選択肢について、身近な人と話し合っておくこと(アドバンス・ケア・プランニング:ACP)の大切さについて考えます。



健幸まちづくりシンポジウム

## 旅立ちへの備え

～最期まで自分らしく生きるために～

【日 時】 令和5年7月17日(月・祝) 午前10時～正午(開場9時半)

【場 所】 永山公民館ベルブホール

【定 員】 144名(申込先着順) ※手話・要約筆記あり

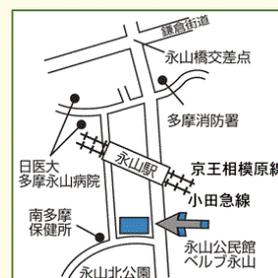
【申込期間】 令和5年6月7日(水)～7月5日(水)

次のいずれかの方法でお申込みください。



申込フォーム

- ・インターネット手続き
- ・永山公民館へ電話または直接窓口へ  
(☎337-6661、休館日除く9時～17時)
- ・健幸まちづくり推進室へファクシミリ(371-1200)



### 第1部 基調講演

#### 「人任せにしない！ 自分で決める人生終末期の在り方」

自分が望む「最期」を迎えるために準備しておくことは。

高齢者医療の第一人者であり、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らすために、多摩地域での地域包括ケアシステムの構築を推進してきた天本宏先生に講演いただきます。



講師：天本 宏氏(社会医療法人河北医療財団理事長相談役)

### 第2部 パネルディスカッション

医療や介護に従事するパネリストが、それぞれの視点でACPIについて語ります。

【コーディネーター】

淵野 純子氏(多摩市高齢者在宅療養支援窓口相談員)

【パネリスト】

■新垣 美郁代氏(新垣内科・外科クリニック院長)

■浜 佳恵氏

(訪問看護ステーションは～とふる多摩センター訪問看護師)

■天本 宏氏 ■阿部 裕行 多摩市長



淵野氏



新垣氏



浜氏



阿部市長